



編集後記

寺田寅彦記念館友の会 編集部

「沓掛より・・草を覗く」の掲載について

2019年の秋季研修会は友の会幹事の伊東喜代子さんに寺田寅彦記念館の草花について詳しく解説していただきます。寅彦は亡くなる前の数年、家族と共に軽井沢へ避暑に行き、牧野富太郎著「植物図鑑」を携帯して草花を観察しました。星野温泉でのゆったりとした活動は多くの随筆に書かれています。信州と南国・高知では風景や動植物が違っていたことでしょう。掲載文は花の構造図を見ながら読むと、より興味深いと思います。これを機会に「高原随筆」を楽しんでいただけたらと思います。

「Samuel Laing と漱石、寅彦」の掲載について

漱石山房記念館の特別展を見学された石原様は、漱石旧蔵書との関係の中で、寅彦が読んでいたと思われる洋書と随筆との関連を述べられております。「春寒」「春六題」を改めて読み直してみる機会とされてはどうでしょうか。

『地球物理学』の中国語訳本と「大陸移動説」の掲載について

寺田寅彦の専門著作が、中国語に訳されて読まれていることは、寺田寅彦の地球物理学研究が評価されていることを裏付けます。また、日本での「大陸移動説」受容過程で、一貫してウエゲナーを支持し、講演や論文で紹介したことを再認識するものです。

「寺田寅彦銅像の設置運動－物理学者寺田寅彦と湯川秀樹」の掲載について

湯川秀樹の銅像が高知にあることを知らない方は多いのではないのでしょうか。掲載文では「寺田寅彦の銅像」建立を中心に述べていただいていることを嬉しく思います。原論文は夜須小学校にある湯川の銅像が主題ですが、編集上ご了承をいただいて、寅彦銅像の部分を抽出させていただきました。ぜひ、全文をお読みいただけたらと思います。

『電車の混雑について』の読者の視点」の掲載について

「電車の混雑について」を読み進めて行く上での新たな視点を、大森様の幅広い文献収集と分析からご示唆いただいております。〈寺田の法則〉が専門事典に立項され、解説されたことなど、ご提示いただいた「視点」をもとに熟考してみてもうかがいましょうか。

「寅彦の見た風景5」の掲載について

寅彦と関わりのある高知の地で「延命軒」について、所在地を明らかにし、寅彦との関わりを記していただいております。改めて、訪ねてみてはいかががでしょうか。

「寅彦の情報あれこれ」について

寺田寅彦に関する新たな情報を記載しております。

令和元年度寺田寅彦記念館友の会秋季研究会の日時決定

85号でご案内しました標記の会の日程が決まりましたのでお知らせします。
ご参加をお願いいたします。

日時 令和元年11月24日(日)午後1時30分～

内容 伊東喜代子さんによる寺田寅彦記念館の草花と寅彦随筆の解説。